

研究の実施に関する情報公開文書

本研究は、倫理審査委員会の審査を受け、鹿児島医療センター院長の承認を得て行っているものです。研究趣旨をご理解いただき、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

1. 研究の概要

研究課題名	脳出血共同研究ネットワーク（ICON）： 脳出血の原因と予後に関する神経画像国際共同研究
研究期間	研究実施許可日 2026 年 8 月 7 日 ～ 5 年間
目標数	600 例

2. 研究の対象

2012 年 7 月 1 日から 2026 年 6 月 30 日までの間に当院脳卒中センター（脳・血管内科、脳神経外科）に脳出血で入院された患者さん

3. 研究の背景・目的・方法について

本研究は、オーストリアのグラーツ医科大学を研究代表機関とする国際共同研究であり、脳出血患者さんにおける脳小血管病（いわゆる脳の動脈硬化）の画像マーカーと病因・予後との関連を明らかにするとともに、再発性脳出血の予測モデルを構築することを目的としています。さらに今後の脳出血の診断・治療・予防の向上、病態解明、医療経済の向上に役立てることを目的にしています。当院に脳出血の診断で入院された患者さんの診療情報を電子カルテから収集し、グラーツ医科大学に匿名化した情報を提供し、上記目的に沿って解析を行い、発表します。通常診療の中で得られた臨床情報のみを利用します。研究期間は、当院倫理審査委員会承認から5年間としています。

4. 研究に用いる試料・情報の種類

この研究では診療の際に得た以下の試料・情報を使用します。

試料：使用しません。

情報：患者基本情報、発症日時、受診時刻、身体・神経所見、内服薬、バイタルサイン、治療内容の詳細、症状経過、合併症、既往歴、生活歴、家族歴、血液検査、超音波検査、放射線学的検査、生理学的検査、病理検査、退院後の予後、退院後の治療内容、退院後の診察所見、退院後の合併症、退院後の再発など。

5. 外部への試料・情報の提供・公表

提供された情報は、鹿児島医療センターにおいて個人が特定できない様に加工を行い、オーストリアのグラーツ医科大学へ電子媒体にて提供されます。研究成果は、個人が特定されないよう十分に配慮した上で、学会発表や学術雑誌等で公表することがあります。

6. 個人情報保護について

この研究に利用される試料や診療情報などの研究データは、個人を特定できない形式に記号化した番号により研究責任者に指名された者によって管理されますので、あなたの個人情報研究組

織外部に漏れることは一切ありません。この研究で得られた結果は学会や医学雑誌等に発表されることがありますが、あなたの個人情報が公表されることは一切ありません。

7. 研究組織

研究代表者 グラーツ医科大学 Ass.-Prof. Simon Fandler-Höfler

鹿児島医療センターにおける研究実施体制

研究責任者 脳・血管内科 医師 佐藤健朗

研究分担者 脳・血管内科 医師 濱田祐樹

脳・血管内科 医師 浜田恭輔

脳・血管内科 統括診療部長 松岡秀樹

8. 本研究に係る資金ならびに利益相反について

本研究は当院の脳・血管内科の研究費を用いて行われます。また、研究担当者は、この研究において企業等との間に利害関係はなく、当院規定に基づく利益相反委員会での審査と承認を得ています。

9. 研究への情報利用の拒否・停止について

診療情報等が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には、研究対象としませんので、下記の問い合わせ先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。なお、研究結果が既に医学雑誌への掲載や学会発表がなされている場合、データを取消すことは困難な場合もありますのでご了承ください。

10. 研究に関する窓口

この研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申し出下さい。

(研究責任者)

鹿児島医療センター 脳・血管内科 医師 佐藤健朗

鹿児島市城山町8番1号

TEL 099-223-1151 FAX 099-226-9246